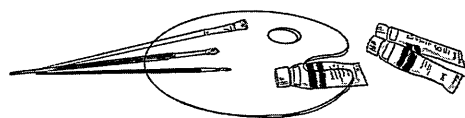


雪嶺集

〈宮坂静生鑑〉



ゆきあひの空

小林貴子

ゆきあひの空ゆく人は羽たたみ
本閉づるやうな最期や夏水仙
ジャスミンの一花をかざし母送る
母の羽化かなひ柩は空蟬に
夕立ののちの夕映 弥^み勒^る世^ゆ
弔問に来たる守宮が窓の外
雌日芝に励まされをり母亡き後
蜻蛉来るいつでも遊び半分に
木道を少女が消えて風露草
かなかなや起伏楽しき益子の地